管理の目標の達成状況

施 設 名	北海道立工業技術センター	指定期間	令和4年度(2022年度)から令和9年度(2027年度)まで

達成目標及び業績指標	参考 R1(2019)	参考 R2(2020)	参考 R3(2021)	参考 R4(2022)	指標値 A	実績 B	R5(2023)達成度評価 達成率 C=B/A	配点 D	項目点 C×D	項目点の合計	備考
①会議室・研修室の有料使用者数の増加	件 37	件 37	件 33	件 43	件 40	件 44	1.0	点 10	点 10	100	BがAを上回る場合（C≧１）、項目点を配点D（満点）とします （項目点は小数点第1位を四捨五入）
②試験研究機器の有料使用者数の増加	件 143	件 138	件 91	件 157	件 140	件 175	1.0	点 10	点 10		
③会議室・研修室使用者満足度の向上	% 100	% 100	% 90.9	% 100	70%以上	% 100	1.0	点 20	点 20		
④試験研究機器使用者満足度の向上	% 100	% 100	% 100	% 92.3	70%以上	% 100	1.0	点 40	点 40		
⑤使用者等事故発生件数について年間０件を維持	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	1.0	点 10	点 10		目標達成は満点、できなかった場合は０点とします
⑥研究開発業務等の重大な支障発生について年間０件を維持	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	1.0	点 10	点 10		

項目点の合計	評 価
100 点	A

○「評価」について
～項目点の合計数値によりランク分けしＡ～Ｅにより評価

項目点の合計	評価	考え方
100～90点	A	目標達成に向け努力が評価できる。
89～80点	B	目標達成に対し、一定程度の努力評価ができるが、一層の努力を要する。
79～70点	C	目標達成に対し更なる努力が必要で、取組み方法等の検討を要する。
69～50点	D	目標達成への課題や取組みについて検証を行い、取組みの見直し等を要する。
49～ 0点	E	業績が著しく不良であり、道が改善指示を行う。指示等を行ってもなお、改善されない場合は、業務の全部又は一部の停止若しくは指定の取消しを行う。

○「配点」について
～項目（達成目標）毎の達成効果への反映割合を設定するもので、項目の重要度に着目して配点します
・使用者満足度の配点を高くし、一般的な室の貸出（会議室、研修室）より、専門性が求められる試験研究機器の配点を高く設定しています。(④)
・重要かつ当然行うべき事項については、配点を低く設定しています。(⑤⑥)

○「満足度」について
～北海道立工業技術センターアンケート調査の結果より算出しました。
【北海道実施（令和5年（2023年）7月1日～10月31日実施)】

総合的な満足度について	十分満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	非常に不満
回答数（件）	13	4	0	0	0
回答割合（%）	76.5	23.5	0	0	0
	満足度	100%			

【指定管理者実施（令和5年（2023年）11月1日～令和6年（2024年）2月29日実施)】

総合的な満足度について	十分満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	非常に不満
回答数（件）	10	0	0	0	0
回答割合（%）	100	0	0	0	0
	満足度	100%			